事業者の省エネ取組内容（平成26年度冬期(12～3月)）

		長崎県商工会議所	長崎県商工会連合会	長崎県中小企業団体中央会	長崎県漁業協同組合連合会	長崎市百貨店協会二店会	長崎県生活協同組合連合会	長崎県食品産業協議会	生活協同組合ララコープ	（社）長崎県建設業協会	（社）長崎県造園建設業協会	食品容器環境美化協会長崎地方連絡会議	（財）長崎県生活衛生営業指導センター	（社）長崎県産業廃棄物協会	長崎県クリーン事業協同組合	日本たばこ産業（株）長崎営業所	三菱重工業㈱長崎造船所	ソニーセミコンダクタ㈱長崎テクノロジーセンター	西部ガス株式会社長崎支社	長崎県地域婦人団体連絡協議会	長崎県生活学校連絡協議会	地球温暖化防止活動推進センター	（社）長崎県バス協会	（社）長崎県タクシー協会	（社）長崎県トラック協会	九州電力㈱長崎支社	電源開発㈱火力発電部松浦火力発電所	（社）長崎県林業公社	長崎県町村会	長崎県都市教育長協議会	長崎県町村教育長会	（財）長崎県老人クラブ連合会	長崎県ＰＴＡ連合会	ＮＰＯ法人環境カウンセリング協会長崎	取組項目別取組者数
空　調	空調温度の設定の徹底	○			○		○		○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	25
	暖房稼動の短縮				○					○	○									○	○			○		○			○						8
	使用していないエリアの空調停止	○	○		○							○				○	○		○							○	○								9
	ブラインドを閉め外気を遮断する											○		○								○				○		○						○	6
	フィルターを定期的に清掃する													○								○				○									3
	ビル管理システムによる空調機のスケジュール管理					○																				○									2
	暖房と冷房の同時使用による室内混合損失を避ける																									○									1
	室内のCO2濃度の基準範囲内で換気ファンの一定時間の停止、または間欠運転によって外気取入れ量を調整																									○									1
	室内の湿度を40%～50%に保ち、体感温度を高くする。																					○													1
照　明	使用していないエリアの照明消灯	○		○		○		○	○			○		○	○	○	○	○				○	○		○	○	○	○	○	○	○			○	21
	昼休みなどは完全消灯を心掛ける	○	○	○	○			○				○	○						○			○				○	○	○	○	○	○	○			16
	照明の間引き	○									○					○	○			○	○			○		○	○	○		○	○	○			13
	天気（明度）により、照明数を調整する														○								○												2
	間接照明及びハロゲンランプ等のＬＥＤランプへの交換				○	○																													2
	看板灯･エスカレーター手摺等消灯					○																													1
水	水使用量削減				○																					○									2
	お風呂は家族リレーをスムーズにすませる																																○		1
	風呂の残り湯を洗濯に使いまわす																																○		1
パソコン ＯＡ機器	長時間席を離れる際、OA機器の電源オフorスタンバイモード	○	○	○				○	○		○	○	○	○		○	○		○			○				○		○			○				16
	社内パソコン省エネ設定					○																○													2
	常時使用しないＯＡ機器の電源は切る																					○													1
	ＰＣ等不使用時にプラグをコンセントから抜く																									○									1
	最終帰宅者は、ＰＣ、プリンタ、シュレッダー等の電源を切る																		○																1
家電	冷蔵庫に物を詰め込みすぎないようにする	○																				○													2
	冷蔵庫の原則停止																									○									1
	テレビ利用時間を減らす																																○		1
	電気ポット、コーヒーメーカー、電子レンジの原則使用禁止																									○									1
電気･設備	エレベーターを極力使用しない															○				○						○	○					○		○	6
	給湯器の設定温度は、低めにする	○																								○		○							3
	不要なコンセントを抜く																									○								○	2
	温水洗浄便座は、保温･温水の設定温度を下げ、不使用時はふたを閉める					○																				○									2
	製造装置は、生産量に合わせ適切な稼動状態とする																	○																	1
	ハロゲンヒーター等の暖房機器を個人で使用しない																									○									1
	工場内大型電力消費設備の運転時間の調整																○																		1
	熱源機の一部停止及び温水出口の温度を低めに設定し、熱源機ヒートポンプ等の動力を削減する																									○									1
	昼食時は、工場の電源を切る														○																				1

		長崎県商工会議所	長崎県商工会連合会	長崎県中小企業団体中央会	長崎県漁業協同組合連合会	長崎市百貨店協会二店会	長崎県生活協同組合連合会	長崎県食品産業協議会	生活協同組合ララコープ	（社）長崎県建設業協会	（社）長崎県造園建設業協会	食品容器環境美化協会長崎地方連絡会議	（財）長崎県生活衛生営業指導センター	（社）長崎県産業廃棄物協会	長崎県クリーン事業協同組合	日本たばこ産業（株）長崎営業所	三菱重工業㈱長崎造船所	ソニーセミコンダクタ㈱長崎テクノロジーセンター	西部ガス株式会社長崎支社	長崎県地域婦人団体連絡協議会	長崎県生活学校連絡協議会	地球温暖化防止活動推進センター	（社）長崎県バス協会	（社）長崎県タクシー協会	（社）長崎県トラック協会	九州電力㈱長崎支社	電源開発㈱火力発電部松浦火力発電所	（社）長崎県林業公社	長崎県町村会	長崎県都市教育長協議会	長崎県町村教育長会	（財）長崎県老人クラブ連合会	長崎県ＰＴＡ連合会	ＮＰＯ法人環境カウンセリング協会長崎	取組項目別取組者数
電気・設備	デマンド監視によるピークカット					○																														1
	早寝・早起きで夜の電気使用を減らす																																○			1
	自販機の適切な照明と温度設定																								○											1
	長時間電気を使わない時は主電源を切る																																○			1
	噴水停止																									○										1
エコドライブノーマイカー	ふんわりアクセル（eスタート）を心がける								○																											1
	早めのアクセルオフをするように気をつける								○																											1
	タイヤの空気圧をこまめにチェックする								○																											1
	アイドリングはできる限りしないよう気をつける								○																											1
	シートベルトを着用してからエンジンを掛ける								○																											1
	油種別に車両燃料使用量の状況を月次で管理し進捗を把握								○																											1
	県民へエコドライブ活動の普及																																		○	1
	公共交通機関で通勤する																																		○	1
	協力団体にノーマイカーを呼びかける																																		○	1
	週1～2日は車の運転を止めて、バス、電車を利用する																																○			1
その他	ウォームビズを推進する（厚着、ひざ掛け使用）				○						○			○	○	○	○			○		○	○		○	○		○		○		○		○	15
	従業員、会員等に対して情報提供を行う										○			○	○		○			○	○					○						○			8
	ミスコピー等の裏紙をメモ紙として有効利用する	○			○		○						○			○												○				○			7
	タップスイッチを利用する																									○										1
	傘下の団体それぞれに目標設定を行い実績を把握する																			○																1
	傘下の団体に対しての省エネ説明会の実施																				○															1
	自社省エネ目標の達成に向けた改善計画の実施																	○																		1
	電力使用量の状況を月次で管理し進捗を把握								○																											1
	節電パトロールを実施する																○																			1
	使用済みの用紙はリサイクルに回す						○																													1
	カラー印刷の量を抑える																																		○	1
	ノー残業デーの推進																		○																	1
	買い物はエコバックを使い、レジ袋を減らす																																○			1
	飲み物を持参する																																		○	1
	児童に環境教育を行う（三次元紙芝居）																																		○	1
	小学校でのＥＳＤ教育活動																																		○	1
	県民にグリーンカーテンを推奨する																																		○	1
取組項目数		9	3	3	8	7	3	3	10	1	6	6	4	7	6	7	9	4	6	7	5	10	4	3	4	26	5	9	4	5	5	7	8	14	218
評　価		B	A	B	A	A	A	B	A	A	B	A	A	A	A	A	A	A	A	B	B	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	